

令和4（2022）年度 第2回柏崎市環境審議会 議事概要

市民生活部環境課環境政策係

このことについて以下のとおり報告します。

- 日時 令和5（2023）年3月29日（水）午後2時～午後3時30分
- 会場 クリーンセンターかしわざき 1階 大会議室
- 出席者
 - 委員 伊藤会長、阿部副会長、佐藤委員、石塚委員、西生委員、蒼原委員、鴨下委員、宮田委員、白井委員、新沢委員、春川委員、今井委員（欠席委員：品田委員、梅田委員）
 - 事務局 佐藤市民生活部長
（環境課）星野課長、今井課長代理、佐藤係長、米山係長、猪狩主事
- 議事概要

	1 開会
	2 審議会会長あいさつ
	3 議事
	(1) 報告事項
委員	① 「柏崎市の環境」発行について ・実情によってクリーンデーの時期は早められないか。また、柏崎市役所に木質ペレットストーブは入れているか。
事務局	・クリーンデーについて、柏崎市環境クリーン推進条例第7条にて、6月第一日曜日と定めているが、地域の意向により、早期の実施も可能としている。 ・柏崎市役所には木質ペレットストーブは入っていない。
委員	・要望であるが、公害発生件数は記されているが、対応結果も示すよう検討をしてほしい。
委員	・不法投棄対応について、定期的な管理を考えられないか。また、環境教育について、校長会や園長会で重要性を示すことはできないか。
事務局	・不法投棄対応について、地域の方との連携により、防止に取り組むこととしたい。環境教育については、検討する。
委員	・地球温暖化防止活動推進員は、県が任命するのか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・そのとおりである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生世代にも環境教育を強化する必要があると考える。
	<p>② 脱炭素先行地域応募について</p> <p>質問・意見なし</p>
委員	<p>③ 佐藤池資源物リサイクルステーションの開設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ステーションの開設により、松波のリサイクルセンターの混雑が緩和されたように感じる。更なる混雑緩和対策として品目や開設時間の拡大はできないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・過去のリサイクルセンターでの品目ごとの回収量や来場時間を参考に回収品目、開設時間を限定し市民ニーズに合ったものであると認識している。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・西山町事務所では、プラスチック製容器包装は回収しないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・回収日と同日に西山地域のステーションが開設されている（毎週水曜日）ため、プラスチック製容器包装の回収はしていない。
	<p>④ E C O 2プロジェクト要綱改正について</p> <p>質問・意見なし</p>
委員	<p>⑤ 新年度の環境課の組織体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥インフルエンザの対応は、環境課が行うのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・産業振興部が対応する。ただし、野鳥監視については環境課が対応する。
	<p>⑥ 令和5（2023）年度 環境課主要事業の概要について</p> <p>補足：柏崎市墓園に関する業務は、環境保全係が対応する。</p>
	<p>(2) 意見交換</p> <p><意見></p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会実現に向けて、推進すべき施策を見直し、事業を展開してほしい。 ・市内事業者の課題は、エネルギー資材の高騰が課題である。事業者が行うG Xの取り組みに対して、行政からも後押ししてほしい。 ・木材の利用は温室効果ガスの削減に寄与するため、活用を検討してほしい。 ・E C O 2プロジェクトについて、登録事業者が活動したくなるような取り組みを検討していくとよい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・若者世代は環境問題に関心を持たないことが多いと思われるため、情報発信の仕組みを整えるべきである。 ・県が推進する「にいがたゼロチャレ30」を活用するとよいのではないか。 ・保育園児に対して、環境に関連したマークが学べる活動を行うとよいのではないか。 ・埋立地の延命化に向けて、ごみを捨てる世代に対して分別方法についてPRを強化するとよいのではないか。 ・違反ごみについて、情報共有する町内会もある。町内ステーションの看板、市HP及び便利帳にイラストや画像を活用し、わかりやすい見せ方をすべきである。 ・令和4年度にもものづくり振興課が実施した事業者向け補助金では、事業者からの評価や温暖化対策への効果があったことから継続して実施してほしい。 ・リサイクルステーションについて、利用状況を整理し、今後の資源物回収に関する運用方法に役立ててほしい。 <p><質問></p> <p>委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材センターが実施する海岸清掃について、実施前に町内へ周知できないか。また、し尿受入施設の整備事業について、地域説明会はあるか。 <p>事務局</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海岸清掃の周知については、検討する。し尿受入施設の整備事業については、説明会を実施している（し尿受入施設は下水道付帯設備のため所管は、上下水道局）。 <p>4 その他</p> <p>事務局退職者・異動者からあいさつ。</p> <p>5 市民生活部長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2035年に脱炭素社会実現に向け、行政・市民・事業者それぞれがやるべきことを見極めていきたい。 <p>6 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--